

《 むさしのジャンボリー 》

■ 基本情報

連携先	武蔵野市子ども家庭部児童青少年課
活動日	2026年7月18日（土）～8月11日（火） ※1クール2泊3日/市内12地区で入れ替わり
活動場所	武蔵野市立自然の村（長野県川上村）
参加人数	19名
参加団体	亜細亜大学ボランティアセンター12名、経済学部2名、法学部2名、国際関係学部2名、健康スポーツ科学部1名



■ 活動概要

開催または参加の目的

武蔵野市及び武蔵野市青少年問題協議会地区委員会の共催事業として、昭和47年から開催しているキャンプ。大自然の中で、友人や地域の大人と共同生活を行い、様々な野外活動を体験する。本学ボランティア学生は「キャンプカウンセラー」として参加。

活動内容や成果

【成果】

- ・子供側として参加するのではなく大人として裏側を支える業務に就いたことで今まで享受していたものが多くの人々によって支えられていることを自身の体験により実感できた。
- ・初対面の大学生と仲良くなり、子供たちのために行動することができた。



今後の課題・目標・感想

【課題】

- ・自身の積極性をよりだしていきべきだと感じた。また自分が運営側に回った時にやれることは何か考えていきたいと思った。
- ・子供達がより注意事項を守ること

【感想】

市役所員の方やキャンプカウンセラーの方がとても親身になって教えてくれたため、不安なく過ごすことができた。

